

【浸水継続時間】

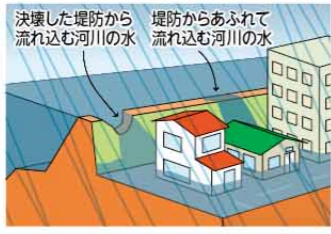
神田川水害ハザードマップ (浸水継続時間)について

この地図は、東京都が作成した「荒川水系神田川、善福寺川、妙正寺川洪水浸水想定区域図」(平成30年3月)を基に、大雨によって神田川が氾濫した場合に、50cm以上の浸水深が継続する時間を示すとともに、各地域の避難場所を明示し、区民のみなさんの避難に役立てるために作成したものです。

浸水被害が予想される区域及びその程度は、想定する最大規模の降雨(総雨量690mm・時間最大雨量153mm)を基にシミュレーションを行っていますが、雨の降り方や土地の形態の変化等により異なることもあります。したがって、大雨が降ると、常にこの地図のような浸水被害が発生するというものではありません。

外水氾濫

大雨等により河川の水位が上昇し、堤防から水が溢れたり、堤防が決壊しておこる現象です。台東区では、荒川氾濫と神田川氾濫が対象となります。なお、隅田川については岩淵水門の操作が行われるため、氾濫の想定はありません。



■ 神田川氾濫

特徴

- 長く続く大雨により発生します。
- 集中豪雨による急激な水位の上昇が発生します。
- 付近で大雨が降っていないでも上流域の大雨により氾濫が発生することがあります。
- 浸水深は、区内で最大3m、ほとんどの地域で12時間以内に水が引きます。
- 区では、家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)を除き、無理に外に出て避難するよりも、自宅が2階建以上の場合は、2階以上に避難する在宅避難を推奨しています。

凡例

浸水継続時間

- 12時間未満
- 12時間～24時間未満(1日間)

* 浸水深50cm以上が継続する時間を表示しています。

— 神田川が氾濫した場合の浸水区域

- 自主避難場所/緊急避難場所
- 緊急避難場所
- 緊急滞在施設(帰宅困難者等受入施設)

○ 区役所

☒ 消防署

☒ 警察署

☒ 救急病院

● 地下街等施設

— 区界

— 町・丁目界

— 河川

— 地下鉄および地下式鉄道

— 土砂災害警戒区域

— 土砂災害特別警戒区域



情報の収集

災害時にはいろいろな災害情報が配信されます。常に最新の避難情報などを入手できるようにしましょう。

- 台東区ホームページ <https://www.city.taicho.lg.jp/>
- 防災行政無線 屋外スピーカー電話 応答サービス 03-5246-4057
- テレビ(デジタルデータ放送④)・ラジオ等
- 緊急速報 [エリアメール]
- たいとう防災気象情報メール
- 台東区防災アプリ (iPhone用, Android用)
- 台東区公式 Twitter
- 台東区公式 LINE

非常持ち出し品と備蓄品

非常持ち出し品

● 避難する時に持ち出すものを、すぐに持ち出せるようにリュックサックなどにまとめておきましょう。

● メガネや常備薬、粉ミルクなど、個人や家庭によって必要なものは違いますので、自分にとって必要なものを準備しておきましょう。

貴重品	衛生用品
<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 身分証明書 <input type="checkbox"/> カード類 <input type="checkbox"/> 予備のキー(自宅や車など)	<input type="checkbox"/> 感染症対策用品(マスクなど) <input type="checkbox"/> ティッシュ・ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> 簡易トイレ
飲料水・食料	生活用品
<input type="checkbox"/> 飲料水(ペットボトル) <input type="checkbox"/> 非常食(カンパン、缶詰等)	<input type="checkbox"/> 懐中電灯(電池入り) <input type="checkbox"/> 軍手・皮手袋 <input type="checkbox"/> タオル・風呂敷 <input type="checkbox"/> ポリ袋 <input type="checkbox"/> 万能ナイフ <input type="checkbox"/> レインコート・雨具・簡易防寒具 <input type="checkbox"/> 着替え・スリッパ <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ

備蓄品

最低3日分(できれば1週間分)の備蓄品を用意しましょう。

● 災害発生時、ライフラインの途絶や、物流のストップにより、普段の生活ができなくなります。また、最初の72時間は消火や人命救助が最優先となるため、行政等からの支援には時間がかかります。

● 普段から自分や家族の状況に応じた備蓄をこころがけましょう。

● ローリングストック(下記)で普段食べているものを備蓄しておく、非常時でもいつも同じ食事ができます。

飲料水・食料	生活用品
<input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> お米やアルファ米 <input type="checkbox"/> トイレ用品、缶詰、乾物、調味料	<input type="checkbox"/> 歯ブラシ・口腔ケア用品 <input type="checkbox"/> 衣類(季節に応じたもの)、毛布 <input type="checkbox"/> プルーフシート(雨漏れ防止)
食事に必要なもの	その他
<input type="checkbox"/> 紙皿・紙コップ・割り箸 <input type="checkbox"/> 食品用ラップ <input type="checkbox"/> 缶切り・万能ナイフ <input type="checkbox"/> ポリタンク <input type="checkbox"/> カセットコンロ、予備のボンベ	<input type="checkbox"/> 工具類(パル、ハンマー等) <input type="checkbox"/> ガムテープ+油性ペン <input type="checkbox"/> ポリ袋(小・中・大)・手提げ袋 <input type="checkbox"/> 新聞紙(多用途に使えます) <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> ガンボール <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 養生テープ <input type="checkbox"/> ろうそく <input type="checkbox"/> 携帯トイレ

ローリングストックで日常的に備蓄しましょう

● ローリングストックは、普段の食材を多めに買い置きしておき、使った分を買い足して災害に備える方法です。この方法であれば、備蓄品の鮮度を保ちながら、災害時にも日常に近い生活を送ることができます。

避難をするときは

① 避難情報(避難を促す情報)

＜台東区が地域を指定して発令＞

風水害時に災害が発生するおそれのある場合、区は、警戒レベルを付した避難情報を発令します。避難情報は、気象庁等から発表される防災気象情報に基づき、区が発令するものです。

警戒レベル	避難情報等	とるべき行動
レベル3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難!
レベル4	避難指示	危険な場所から全員避難!
レベル5	緊急安全確保	すでに災害が発生している状況 命を守るための最善の行動を!

荒川氾濫が想定される場合は、警戒レベル3の発令前でも自主的広域避難情報を発表します。浸水想定区域の外へ避難してください。

② 防災気象情報(天候や河川の情報)

＜気象庁等が発表＞

気象庁は、防災気象情報に警戒レベル相当情報を付して発表します。防災気象情報は、居住者や施設管理者等が、自分の判断で避難行動をとる目安ではありますが、台東区に直接関係する情報もあります。避難する場合は、区が発令する避難情報を参考に、適切な避難行動をとってください。

警戒レベル	気象特別警報、警報、注意情報	指定河川洪水予報	とるべき行動
レベル1	早期注意情報(警報級の可能性)	—	最新の防災・気象情報等を確認するなど、災害への心構えを高めてください。
レベル2	大雨注意情報、洪水注意情報、高潮注意情報	氾濫注意情報	ハザードマップ等で、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。
レベル3(相当)	大雨警報(土砂災害)、洪水警報、高潮警報	氾濫警戒情報	区からの高齢者等避難の発令に留意するとともに、避難の時間がかかる方は、自ら避難の判断をしてください。
レベル4(相当)	土砂災害警戒情報、高潮特別警報、高潮警報	氾濫危険情報	区からの避難指示の発令に留意するとともに、避難指示などが発令されていなくても自ら危険と判断した場合は、避難を開始してください。
レベル5(相当)	大雨特別警報(土砂災害)	氾濫発生情報	災害がすでに発生している可能性が高まっている状況となっています。命を守るための最善の行動をとってください。

雨量や河川水位の情報を得られるホームページ

気象庁 内容: 気象予報をお知らせします。 アドレス: https://www.jma.go.jp/	荒川下流河川事務所 内容: 荒川の水位・雨量の他、ライブ映像も提供しています。 アドレス: https://www.ktr.mlit.go.jp/arage/
川の防災情報(国土交通省) 内容: 全国の雨量、河川水位をリアルタイムで提供しています。 アドレス: https://www.river.go.jp/	東京アメッシュ 内容: 東京都の雨量をリアルタイムで提供しています。 アドレス: https://tokyo-ame.jwa.or.jp/
東京都水防災総合情報システム 内容: 東京都から出される水防情報をお知らせします。 アドレス: http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/	台東区役所 内容: 台東区の水防情報や気象情報等をお知らせします。 アドレス: https://www.city.taicho.lg.jp/

避難行動チェックリスト

あなたのお住まいや職場等で予想される浸水の深さや避難場所等を、以下のチェックリストを用いてあらかじめ確認しておきましょう。

- あなたのお住まいや職場等で予想される浸水の深さはどれくらいですか?
 0.1m~0.5m未満 0.5m~1.0m未満 1.0m~3.0m未満 3.0m~5.0m未満
- 避難する場所を決めておきましょう。(自宅や避難場所)
 (例)自宅 [] (例)〇〇小学校 []
- 自宅または職場等からの避難経路を地図に記入しましょう。
- 家族や近隣の方など、一緒に避難する方や、支援が必要な方の連絡先を記入しておきましょう。

名前	電話番号など	お住まい・職場・学校など

台東区では、神田川水害ハザードマップの他にも、荒川による外水氾濫、高潮、大雨による内水氾濫や土砂災害に関するハザードマップを作成し、公開しております。これらは、台東区のホームページでもご覧いただけます。

台東区 危機・災害対策課 ☎03-5246-1092
令和4年1月発行 / 令和3年度登録第10号